

～いけがみ歯科は、頑張るあなたを応援しています～



歯っぴ～通信

平成 25 年 7 月号 Vol.66

後 半戦スタートです！！

Good bye Perio プロジェクト

こんにちは 歯科衛生士の松本です。

“brush and floss”

この言葉を聞いたことはありませんか？

ミシシッピ大学医療センターのHPにある一般向けのページの中に、“健康なお口を保つ方法は「brush and floss」”という記載があります。まるで合言葉みたいに☆

日本でフロスといえば、“補助道具”“食べ物がはさまった時に使うもの”という認識の方もまだまだ多いと思いますが、アメリカではフロスが重要と考えられています。

歯磨き&フロッシング、

この2つがあってはじめて健康なお口になれることを日本でもお伝えしていきたいですね♪

こんにちは。いけがみ歯科クリニック院長の池上誠です。7月になりましたね。今年も半分過ぎて、後半戦スタートという感じですね。前半の半年は、いかがでしたか？日本国内においても、世界に目を向けても、なにかこう大きな動きが感じられる半年だったような気がします。今年の流行語大賞になりそうな「アベノミクス」が象徴するように、政府主導で経済が潤っているようですね。ただ、円安が進み、輸出産業が活性化する一方で、輸入に頼らざるを得ない小麦や大豆を原料とする商品の値上げが現実のものになっています。ほんとに景気は上向いているのでしょうか。この7月には、選挙がありますから、来月の「歯っぴ～通信」がでる頃には、世の中がまた少しうごいているかもしれませんね。いずれにしろ、私はクリニックでは一人の歯科医として、家庭では一人の父親として、目の前のことをコツコツとこなしていこうと思います。今年の後半が始まるにあたり、今までやってきたこととこれからしたいことに思いを馳せながら、そんなことを考えたのです。

院長 池上 誠

噛み合わせのお話⑬～便秘のお話～

今回は、便秘のお話をしますね。便秘は日本人の国民病といえるかもしれません。昔から、若い女性の悩みの一つでもあります。便秘の原因として、一般的には、食物繊維の不足、食事時間の不規則、トイレを我慢するなどが考えられますが、それに精神的なストレスも原因の一つだと考えられます。治療としては、食事の内容を見直す、排便のリズムを作る、適度な運動をする、投薬をするなどが考えられます。多くの方法に合わせて「噛み合わせ」の治療を行うことも有効だと考えられます。「噛み合わせ」の治療により、乱れた自律神経が調整され、その結果、唾液の増量、大腸の動きが活発になり、便秘だけでなく、下痢の症状が緩和されるというケースもあります。便秘や下痢で悩まれている方は、「噛み合わせ」の治療を選択肢の一つに入れてみてはいかがでしょうか？気になる方は、お気軽にお声掛けください。

～あなたの声を聞かせてください（患者さまの声）～

このスペースでは、治療後に寄せられた患者さまの声を掲載しています。

・何故かスタッフの女性はみんな優しく、かわいくて、癒し系…。先生のセレクトは正解だと思います。先日、楽しみにしていたGWのBBQ間近に突然痛みがきて、このままBBQに参加しても楽しくない…と早速治療してもらいました。心配したムシ歯ではなく、一時的なものと説明していただき安心しました。もちろんBBQも予定通りに参加できました。心配になったらすぐに尋ねて、説明、治療してもらえるので安心です。（匿名希望さん）

〒700-0827
岡山市平和町6-27
WAKAビル2F
発行：池上誠



歯科・口腔外科・小児歯科・
レーザー治療・予防歯科・
インプラント・ホワイトニング
西川沿い・岡山駅から徒歩10分
いけがみ歯科クリニック
(086)237-7731